

現代空間

2016

2016年
2月27日(土) 14:00
2月28日(日) 17:00

愛知県芸術劇場 小ホール (愛知芸術文化センターB1F)

PERCEPT
njp (きょうと)
山本雅史
Kaseo
Mad Tapes Erase Group
成田拓弘+伊藤彰教
長谷部勇人

伊東篤宏
Sachiko M.
空間現代
振子ぴしん

主催: 愛知県芸術劇場

サウンドパフォーマンス2016

2016年 2月
27日(土) 14時
28日(日) 17時

愛知県芸術劇場 小ホール
(愛知芸術文化センターB1F)

「コンサート」ではこぼれ落ちてしまう前衛的な音楽や、台詞や身体動作に伴う音の作品など、ひとくくりにはできない新たな音のパフォーマンスを一挙に紹介する場、それが「サウンドパフォーマンス・プラットフォーム」です。今回はゲスト4組のアーティストに加えて、公募から選ばれた7組が2日間に分かれて登場します。プラットフォームでの衝撃は、あなたの理解の範囲を超えるような体験となり新しいアウトプットにつながるかもしれません。

2/27



アーティスト

伊東篤宏

90年代後半から現代美術のシーンでサウンド・パフォーマンスを開始。自身のインスタレーションの構成要素である蛍光灯の放電ノイズを出力する自作音具「OPTRON」によるライブパフォーマンスを展開。

Kaseo

「ファミロン」

家庭用ゲーム機を改造した自作ノイズマシン「ファミロン」。意図的にバグを発生させることで画面やサウンドのグリッチ変化を導き出し、本来ならばエラーとして排除されるべき現象を「演奏」する。

PERCEPT.

「Resonance」

舞踏家の池上直子、作曲家の野口桃江、HCI研究員の川端渉により結成。動きを感じ取るセンサーシステムを装着したダンサーの身体の動きや心拍から音響合成を行う。踊ることによって音楽が生まれ、音楽によりまた新しい踊りが生まれる。音楽と踊りが互いに共鳴しあう作品。

2/28



アーティスト

Sachiko M

テスト用の信号音(サインウェーブ)を使った電子楽器を演奏し世界的に活躍する一方で、NHK連続テレビ小説「あまちゃん」の挿入歌『潮騒のメモリー』作曲、アンサンブルズ・アジア「アジア・サウンドリサーチ」(国際交流基金アジアセンター)ディレクターなど幅広い分野で活躍。

njp (きょうと)

「プレステージ#03」

京都精華大学に迷い込んだ、ナム・マイ、純くるみ、h.パイクによるグループ。カセットデッキに録音された会話と、押したら音の出るおもちゃを鳴らしながら無言でぶつかり合う男女による演劇。身体を啼かせ、鳴らす。

長谷部 勇人

「樹ギター」

自然現象や自己相似などによる形態形成の観点から制作された「樹ギター」には分岐した弦が張られている。人間の体外に存在する樹木と、体内に存在する血管に見られる類似した形づくりを音響表現に生かした作品。

山本雅史

「4 PINGPONGS」

会社勤務の傍ら、大阪を中心にライブ活動を行い、夏は江州音頭/河内音頭の一座のベーシストとして盆踊りで演奏する、自称「働く表現家」。今回は、既成の楽器や音響機器でどこまで遊べるかを試した実験的な作品を上演する。



photo by Maezawa Hideto

空間現代

編集・複製・反復・エラー的な発想で制作された楽曲を、スリーピースバンドの形態で演奏。これによるねじれ、負荷がかもしだすユーモラスかつスティックなライブパフォーマンスを特徴とする。

成田拓弘+伊藤彰教

「Tokyo Sound Communication / 東京音響対話」

鍵盤ハーモニカと打楽器の演奏行為に反応して、シャボン玉や桜の花びらなどの映像が映し出される。このシステムを用いて、演奏者はリズムや調に頼らず「オブジェクトをぶつける」、「画面を美しくする」など視覚を介して音楽を展開する。

Mad Tapes Erase Group

「時間軸の伸縮と音の分裂」

村田敬道と小林健太郎により結成されたドラム2台をベースとするバンド。5人の演奏者が異なるテンポで生演奏を行い、同時に6台のスピーカーから演奏とは別でランダムに演奏の音を発する。時間軸の伸縮と音の分裂を再現するライブパフォーマンス。

2/27 (土)

2/28 (日)

伊東篤宏

空間現代

Kaseo

(伊東篤宏推薦)

成田拓弘+伊藤彰教

PERCEPT.

Mad Tapes Erase Group

(空間現代推薦)

Sachiko M

振子びじん

njp (きょうと)

(振子びじん推薦)

長谷部 勇人

山本雅史

(Sachiko M 推薦)

● チケット (自由席)

2日通し券

1日券

一般 3,500円 2,500円

学生 2,500円 1,500円

高校生以下:無料(要予約、電話又はメールにて)

※学生料金は25歳以下対象

● 取扱い (12/18発売)

愛知芸術文化センター内プレイガイド 052-972-0430

(平日10:00-19:00 土日祝10:00-18:00 月曜定休、祝休日の場合、翌平日)

チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード 281-943)

<http://t.pia.jp/>

○サークルKサンクス、セブン-イレブンでもご購入いただけます。

● 主催・お問合せ

愛知県芸術劇場 (愛知芸術文化センター地下1階)



※観学前のお子さまの入場はご遠慮ください。※やむを得ず、出演者等が変更になる場合があります。

〒461-8525 名古屋市中区東桜1-13-2

TEL 052-971-5609 (10:00-18:00)

event@aaf.or.jp <http://www.aac.pref.aichi.jp/>

公演出演者